

六花出版

六花出版の電子書籍が新たにKinoDenに加わりました！

精選26タイトル
同時アクセス 1
199,100円(本体価)

※1点からご購入可



もうひとつの戦場
戦争のなかの精神障害者／市民
KP00045616
岡田靖雄【編】
出版年月：2019/07
同時アクセス 1 本体価：1,980円

戦時下、精神病院での入院患者の死亡率が異様に高かったこと、デング熱実験など精神病院での人体実験、戦後直後に医師たちによって行われた空襲時精神病調査など、戦争が患者を追い詰めるだけでなく、市民を精神障害に急激にあるいはゆっくりと追い込んでゆくさまを歴史的事実を積み重ねながら立証する。



戦後民主主義が生んだ優生思想
優生保護法の史的検証
KP00044922
藤野豊【著】
出版年月：2021/04
同時アクセス 1 本体価：1,980円

「優生法」としての優生保護法を検証する。
「公共の福祉」の名のもとに、戦後民主主義社会において48年間、優生思想を体現した法律が存在していた。「生まれては困る子ども」を産ませず、「子どもを持つてはいけない人」を峻別した優生保護法の歴史を解説する。



〈変態〉二十面相
もうひとつの近代日本精神史
KP00045069
竹内瑞穂/メタモ研究会【編】
出版年月：2016/09
同時アクセス 1 本体価：1,980円

近代日本に現れた〈変態〉概念を解き明かす！
明治維新以降の近代化は、人々を封建的な諸制度の縛りから解放しつつ一方で、新たな近代的規範へと取り込んでいく。本書は、こうした〈変態〉と向き合ってきた人物に焦点を当て、近現代の社会・文化を再考する論文集！

***裏面もご参照ください**
上記を含む全点をご紹介します。

KinoDenなら 学外からアプリで読めるから 読書がはかどる

KinoDenは
いつでもどこでも
自分のスマホで
読める



自宅で

移動中に

すきま時間

かんたん
2ステップで
使える



①アカウント

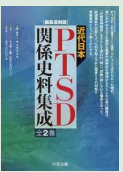
学内でKinoDenのアカウントを作成し読みたい本をMy本棚に

②無料アプリ

bREADER Cloudをスマホにダウンロードしてログイン

NO	書影	書名	Product ID	出版社名	底本刊行 年月	フォーマット	同時 アクセス1 本体価	同時 アクセス2 本体価	同時 アクセス3 本体価
		著者	ISBN	内容紹介					
1		〈変態〉二十面相 もうひとつの近代日本精神史	KP00045069	六花出版	201609	PDF	¥1,980	¥2,530	¥3,080
		竹内瑞穂/メタモ研究会【編】	9784866170206	近代日本に現れた〈変態〉概念を解き明かす！明治維新以降の近代化は、人々を封建的な諸制度の縛りから解放つ一方で、新たな近代的規範へと取り込んでいく。性科学・心理学・精神医学といった学知を通じ、性欲や心理などの〈変態〉が問題視されるようになってゆく。さらに1920～30年代では〈変態〉を排除または管理する動きとともに、〈変態〉をある種の快楽として消費するエロ・グロ・ナンセンスが流行する。〈変態〉には忌避と憧憬という矛盾するまなざしが併存した…。本書は、こうした〈変態〉と向き合ってきた人物に焦点を当て、近現代の社会・文化を再考する論文集！					
2		もうひとつの戦場 戦争のなかの精神障害者／市民	KP00045616	六花出版	201907	PDF	¥1,980	¥2,530	¥3,080
		岡田靖雄【編】	9784866170800	戦時下、精神病院での入院患者の死亡率が異様に高かったこと、デング熱実験など精神病院での人体実験、戦後直後に医師たちによって行われた空襲時精神病調査、空襲被害者、沖縄戦による被害者、原爆被害者の今も続くPTSD、戦場における兵士の精神疾患など、戦争が患者を追い詰めるだけでなく、市民を精神障害に急激にあるいはゆっくりと追い込んでゆくさまを歴史的事実を積み重ねながら立証する。					
3		戦後民主主義が生んだ優生思想 優生保護法の史的検証	KP00044922	六花出版	202104	PDF	¥1,980	¥2,530	¥3,080
		藤野豊	9784866171326	「優生法」としての優生保護法を検証する。「公共の福祉」の名のもとに、戦後民主主義社会において48年間、優生思想を体現した法律が存在していた。「生まれては困る子ども」を産ませず、「子どもを持つてはいけない人」を峻別した優生保護法の歴史を解説する。					
4		「保育」の戦後史 幼稚園・保育所の普及とその地域差	KP00042885	六花出版	201505	PDF	¥6,600	¥7,150	¥7,700
		松島のり子	9784905421825	より良い「保育」の機会をもたらすための保育施設の普及を考察！戦後の保育に関する発展過程や課題を、幼稚園（文部省）保育所（厚生省）の二元体制の中で捉えながら、東京都（新宿区・渋谷区・日野市）、石川県（七尾市・加賀市・河北郡津幡町）などの各地域で行われた施策とその地域差に着目し検証した意欲作。					
5		孤高のハンセン病医師 小笠原登「日記」を読む	KP00043448	六花出版	201603	PDF	¥1,980	¥2,530	¥3,080
		藤野豊	9784905421955	「癩病は治癒する」「癩は強烈なる伝染病には非ず」——らい予防法廃止から二〇年、ハンセン病国家賠償訴訟熊本判決から一五年。ハンセン病患者をことごとく療養所に収容しようとした癩予防法のもとで、自らの医学的知見にしたがい、絶対隔離の必要なし、と療養所外での自宅治療・通院治療を敢行した医師・小笠原登の「もうひとつのハンセン病治療」。その思想と実践を、遺された日記・諸資料を駆使して検証、実体に迫る。					
6		「黒い羽根」の戦後史 炭鉱合理化政策と失業問題	KP00043451	六花出版	201909	PDF	¥3,080	¥3,630	¥4,180
		藤野豊	9784866170794	高度経済成長ではない、もうひとつの、戦後日本の歴史。敗戦後、日本の復興のための基幹産業と位置づけられながら、一九四〇年代末には合理化政策が推し進められた炭鉱産業。合理化政策とエネルギー革命によって多くの炭鉱労働者が失業し、炭鉱地帯は貧困と人身売買の温床となった。悲惨な生活を強いられた炭鉱労働者とその家族に対して、世論を動かし「炭鉱離職者臨時措置法」をとまかくも成立させるまでの一五年間を踏査。炭鉱を犠牲にして進められた、戦後日本の高度経済成長を検証する。					
7		教育史研究の最前線Ⅱ 創立60周年記念	KP00041398	六花出版	201805	PDF	¥2,750	¥3,300	¥3,850
		教育史学会【編】	9784866170428	創立50周年を期して刊行された「教育史研究の最前線」（2006年）刊行から10年。学会創立60周年の記念出版として、気鋭の研究者25名による最新の教育史研究の動向や課題を提示する教育史研究の入門書第2弾!!2000年以降に刊行された数百点に及ぶ教育関係図書を、さまざまな角度から分類しテーマや領域を選定、それらをもとに設定された全10章の論考は、これからの教育史研究へ関わる研究者・学生への大いなる羅針盤として最適である。					
8		占領下沖縄の学校教育 沖縄の社会科成立過程にみる教育 制度・教科書・教育課程	KP00041784	六花出版	202101	PDF	¥8,800	¥9,350	¥9,900
		萩原真美	9784866171296	占領初期の沖縄にとって最大の課題であった「復興」は、学校教育によっていかに成し遂げられたのか・・・戦後、米軍の占領下におかれ新たな一歩を踏み出した沖縄において教育改革がどのように行われたのか。本書では国民精神の支柱を形成する教科である「社会科」に焦点を当て、沖縄での教育改革の様相と成立過程を明らかにする。					

NO	書影	書名	Product ID	出版社名	底本刊行 年月	フォーマット	同時 アクセス1 本体価	同時 アクセス2 本体価	同時 アクセス3 本体価
		著者	ISBN	内容紹介					
9		「治療の場所」の歴史 ベルギーの街ゲールと精神医療	KP00034786	六花出版	202011	PDF	¥5,280	¥5,830	¥6,380
		橋本明	9784866171111	精神病患者の「治療の場所」＝ゲールにおける家庭看護の歴史を再検討し、近未来の精神医療のあり方を探る好著！さらに、「日本のゲール」と紹介されてきた京都・洛北の岩倉を、国際的な視点から捉え直す。					
10		戦後 夜間中学校の歴史 学齢超過者の教育を受ける権利をめぐる	KP00032968	六花出版	201706	PDF	¥3,300	¥3,850	¥4,400
		大多和雅絵	9784866170343	十五歳を過ぎててもなお「学びなおしたい」生徒と、それを応援した人々を通じて、その歴史的経緯と意義を、学齢超過者の教育を受ける権利を中心に考察。現在もなお全国8都府県に31校ある夜間中学校が、戦後、社会的には必要とされながらも教育制度上は明確な根拠を持たず脆弱な基盤の上に存在し、かつその制度的あいまいさが政府によって利用されてきた事実と、その不備を放置してきた実態を明らかにする。					
11		増野悦興研究 埋もれたキリスト者の生涯と思想	KP00032990	六花出版	201909	PDF	¥8,800	¥9,350	¥9,900
		滝澤民夫	9784866170787	信仰の内面性を重視し正統派教会ともユニテリアン、社会主義的キリスト教とも一線を画して独自のキリスト教思想を探究した増野悦興（ましのよしおき）。近代日本のキリスト教受容の過程における「異端児」であり、かつ川越高校創立者として自治自修の教育を実践した教育者でもあった。日本近代のキリスト教史の結節点に存在しながら、埋もれていた彼の思想を著者渾身の筆で浮かび上がらせる。					
12		監獄のなかの子どもたち 児童福祉史としての特別幼年監、感化教育、そして「携帯乳児」	KP00033065	六花出版	201612	PDF	¥4,620	¥5,170	¥5,720
		倉持史朗	9784866170220	現代の社会福祉あるいは司法は、非行や犯罪にかかわってしまった子どもたちにどれほどに高い理念に基づいた、有効な実践を展開しているのか。犯罪幼少年・非行少年への処遇は、処罰として行うのか、教育をもって対するのか。というきわめて今日的な問題に、一世紀以上まえに特別幼年監、感化教育によって取り組んだ先駆者たちの挑戦に学ぶための意欲作！					
13		朝鮮人学校の子どもたち 戦後在日朝鮮人教育行政の展開	KP00033519	六花出版	202010	PDF	¥4,400	¥4,950	¥5,500
		松下佳弘	9784866171036	本書は、一九四五年の敗戦から一九五五年までの時期を対象に、在日朝鮮人の学校教育を規定してきた行政の特徴を、占領軍・日本政府・地方自治体そして朝鮮人団体など様々な主体の認識や交渉過程に即して解明するものである。日本の植民地支配から脱し「自主的」な教育を求める在日朝鮮人の運動に、「公費」をたてに管理運営や教員人事、教育内容に踏み込もうとする日本政府、そしてそのはざまに置かれた地方行政機関という三者のせめぎ合いを、緻密な論証で明らかにする。特に京都府・京都市を中心に、東京都・神奈川県・愛知県・大阪府・兵庫県・岡山県・広島県・山口県の各自治体に残された史資料を発掘し、年代を追って変容する行政の対応を検証した労作！					
14		東日本大震災と被災・避難の生活記録	KP00032771	六花出版	201503	PDF	¥8,800	¥9,350	¥9,900
		吉原直樹/仁平義明/松本行真【編著】	9784905421801	私たちは被災地が見えているのか……「東日本大震災」から4年。被災した多くの人々の困難を乗り切る生活者としての様相を、被災者や被災地に寄り添いながら、被災直後から現在に至るまで、さまざまな分野の研究者によってまとめられた〈モノグラフ＝ 調査報告集 〉！					
15		東日本大震災と〈復興〉の生活記録	KP00032074	六花出版	201703	PDF	¥8,800	¥9,350	¥9,900
		吉原直樹/似田貝香門/松本行真【編著】	9784866170275	「東日本大震災」から6年。被災者が望む「心の復興」は進んでいるのか…・近年の自然災害に向けての公的な復興計画は、被災地の原形復旧・復興を乗り越えて、地域が自立的に発展していける「創造的復興」を目指している。□ちした構想が東日本大震災の現実的な過程でどのように実現し、どのように実現できていないのか……・甚大な被害から導きだされた教訓をもとに、来たるべき巨大複合災害に対する防災・減災・縮災の課題と展望を論じた29 本の論考からその実像にせまる〈モノグラフ〉集、第2弾！					
16		アクティブラーニングで学ぶ震災・復興学 放射線・原発・震災そして復興への道	KP00031870	六花出版	202009	PDF	¥1,650	¥2,200	¥2,750
		庄司美樹/新里泰孝/橋本勝【編著】	9784866171005	東日本各地に甚大な被害を与えた東日本大震災は、地震・津波のほかに原子力発電所の崩壊をももたらすという、世界的にも類を見ない深刻な状況を引き起こした。本書は 未曾有の大災害を単に知識として学習するのではなく、いかに自分の問題として考え、未来につなげるかをアクティブラーニングの手法を通して主体的に学ぶためのテキストである。					

NO	書影	書名	Product ID	出版社名	底本刊行 年月	フォーマット	同時 アクセス1 本体価	同時 アクセス2 本体価	同時 アクセス3 本体価
		著者	ISBN	内容紹介					
17		戦後日本の道徳教育の成立 修身科の廃止から「道徳」の特設まで	KP00031838	六花出版	201902	PDF	¥4,620	¥5,170	¥5,720
		佟占新	9784866170770	「特別の教科 道徳」が、2018年4月より小学校において、さらに2019年4月からは中学校においても開始される今、近年の道徳の教科化をめぐる議論の原点ともいえる、1945年の敗戦から1959年における道徳教育の成立過程を考察！					
18		編集復刻版 近代日本PTSD関係史料集成	KP00031694	六花出版	201905	PDF	¥77,000	¥82,500	¥88,000
		サトウタツヤ【編】	9784866170565	P T S D（心的外傷後ストレス障害）ということばのなかった時代、命にかかわるような強烈な衝撃や精神的な強迫がもたらした心身の障害は、「外傷性神経症」などとして扱われ、時に「詐病」扱いされる場合もあった。鉄道事故や災害によって引き起こされた障害とその対処を貴重資料によって明らかにする。					
19		東日本大震災と〈自立・支援〉の生活記録	KP00031622	六花出版	202007	PDF	¥8,800	¥9,350	¥9,900
		吉原直樹/山川充夫/清水亮/松本行真【編著】	9784866170978	大災害から九年後の「いま」を刻み、記憶の彼方に埋もれさせないために！東日本大震災から九年—この間の国や県、当該自治体が考える復興と、被災者・避難者の考える復興とのあいだには大きな〈落差〉がある。本書は、被災者にたいする支援と自立のありようをトータルに捉え、「人間の復興」という願いを込めて、その状況を明らかにするモノグラフ〈生活記録〉第3弾！全Ⅲ部の構成による本書は、第Ⅰ部では復興の現状を、第Ⅱ部では〈自立・支援〉活動の実相を、第Ⅲ部では復興の記録の方法とレガシーの中身の検討を中心に、〈自立・支援〉の「いま」と「これから」を問い質す論考二八本を収録！					
20		精神病者と私宅監置	KP00031596	六花出版	201112	PDF	¥4,400	¥4,950	¥5,500
		橋本明	9784905421085	日本の精神医療史にとってきわめて重大な問題である「私宅監置」—すなわち患者の家族が警察に届けて自宅に患者を監禁してきたこと—についての初めての実証的研究。患者・家族・地域社会の視点から精神病者と看護者・地域・病院・行政の問題をとらえ直す。精神医療史・看護史・社会福祉史研究に必読の好著！					
21		「女教員」と「母性」	KP00031597	六花出版	201406	PDF	¥4,400	¥4,950	¥5,500
		齋藤慶子	9784905421689	「女教員」たちは、男性教員と同等に働いているという誇りと「母性」という女性教員の特質を強調することの矛盾をかかえていた。現在の「育児時短」につながる「部分勤務制」の提案は、ほんとうに「両立」を可能にして女性教員の生活を豊かにしたのか。低賃金の女性教員を確保しようとする帝国教育会の思惑、むしろ地位が低下するのではないかと恐れる現場の女性教員の思いを全国大会や地域の女性教員会の記録などから読み解いた著。					
22		戦後女性教員史	KP00031598	六花出版	202001	PDF	¥5,280	¥5,830	¥6,380
		跡部千慧	9784866170817	1960年代から70年代を中心とした、日本教職員組合（日教組）婦人部の労働運動に着目し、その運動の過程を丁寧に追い、当時の女性解放論や母性保護論争を絶えず参照した組合員の実像を明らかにする。					
23		動員される母親たち	KP00031599	六花出版	201410	PDF	¥4,400	¥4,950	¥5,500
		奥村典子	9784905421696	戦時下、学校・家庭・地域社会を舞台に「家庭教育」の振興が追求された。母親を中心とした女性を教化・組織した、振興政策の本質は何だったのか。国が構想した家庭教育の内実、そして各地で展開した「母の講座」「母親学級」「母の会」などを検証し、その実態を明らかにする。戦時下の教育と女性運動の問題を問いかける書！					
24		戦後教員養成改革と「教養教育」	KP00031600	六花出版	201701	PDF	¥5,720	¥6,270	¥6,820
		山崎奈々絵	9784866170237	戦後の教員養成改革の実態を、教養教育の変遷から丁寧に検証し描き出した労作。一般教養を重視して「師範タイプ」を克服するという、戦後教員養成の理念は、新制の教員養成系大学／学部が発足にあたり実質を伴っていたのだろうか。教育刷新委員会の議事録や各大学の沿革史はもちろん、IFELや大学基準協会などの動向、戦後初期の師範学校、再編後の教員養成系大学のカリキュラムや教員組織といった細部までを検証し、その実相に迫る！					
25		「伊勢参宮旅行」と「帝都」の子どもたち	KP00031601	六花出版	202007	PDF	¥4,400	¥4,950	¥5,500
		橋本萌	9784866170923	1930年代に東京市を中心に行われた伊勢神宮参拝を主な目的とした小学校児童の修学旅行（参宮旅行）を研究対象に、その拡大から終焉までの構造をとらえ、「大正新教育」の実践が波及していた1920年代以降の実践場面における教育的意味を検証する！					

NO	書影	書名	Product ID	出版社名	底本刊行 年月	フォーマット	同時 アクセス1 本体価	同時 アクセス2 本体価	同時 アクセス3 本体価
		著者	ISBN	内容紹介					
26		総力戦体制下の〈教育科学研究会〉	KP00031602	六花出版	202007	PDF	¥5,280	¥5,830	¥6,380
		金智恩	9784866170916	子どものための教育とは何か―本書は、一九三〇年代の総力戦体制下で学制改革に真正面から取り組み、常に文部省の教育政策に対して批判意識を持った教育科学研究会（教科研）とは何かをテーマに、国策研究（同志）会や教育改革同志会の議論も比較検討しながら、その理論の全容の解明に取り組んだ意欲作！					